令和8年度 産学官金連携交流会

帯広畜産大学
Obihiro University of Agriculture and Veterinary Medicine

大人のオープンキャンパス
～農畜産業現場におけるAI・デジタル技術の最前線～

参加費
第1部：無料
第2部：無料
第3部：3,000円

2026 9/25(金)

帯広畜産大学 講堂
&
オンライン配信（第2部のみ）

第1部 13:30～14:30 (受付 13:00) **研究室等訪問**
会場：帯広畜産大学 講堂集合、各研究室
＊第1部は、企業等集積プラットフォーム参画機関の希望者限定です。

第2部 15:00～17:30 (受付 14:30) **講演会**
会場：帯広畜産大学 講堂 & オンライン配信（Zoom）

第3部 17:45～19:00 **情報交換会**
会場：帯広畜産大学 生協前広場（雨天時：産学連携センター）

対象 地域の中小企業・団体等の産学官金関係者、学生など

参加申込 申込みフォームまたは裏面の参加申込書にてお申し込みください。
〆切：9/14 (月)
https://forms.gle/hYpoYCgZVWTFRJwk8

申込QRコード

第1部 研究室等訪問

＊第1部は、企業等集積プラットフォーム参画機関限定です。
参加希望の方でまだ入会されていない場合は、HPよりお申し込みください。

13:30 訪問先（詳細は裏面をご覧ください。）各研究室定員：5名

① 平田研究室	人間科学研究部門　教授	平田　昌弘
② 中島研究室	環境農学研究部門　准教授	中島　直久
③ 共同利用設備ステーション	共同利用設備ステーション長	得字　圭彦

14:30

第2部 講演会プログラム

15:00	開会挨拶	帯広畜産大学長　長澤　秀行	
15:10	基調講演		
	■現場での活用を目指した道総研・工業試験場のAI・センシング技術の開発 ～農水産業、食品製造業への応用展開～	北海道立総合研究機構 工業試験場　産業システム部　部長	本間　稔規
15:55	大学講演		
	■牧草地の状態をスマホで把握！ドローン・人工衛星とAIを活用した草地診断	環境農学研究部門　准教授	川村　健介
-休憩-			
	■離れていても牛の体調異常を知らせてくれる！ウェアラブル心電計を利用した乳牛のCaステータス予測システムの開発	獣医学研究部門　教授	伊藤めぐみ
16:55	教員紹介ショートプレゼンテーション		
	■ IoT技術を用いた生物と環境のモニタリング・獣害対策等への応用	環境農学研究部門　准教授	中島　直久
	■ 大規模畑作における無人防除システムの開発	環境農学研究部門　助教	藤本　与
	■ 乳牛のフィールドにおける大規模データを用いた分析とその応用	生命・食料科学研究部門　特任助教	石田　惠香
17:25	閉会挨拶	産学連携センター長　岡田　繁	

第3部 情報交換会

17:45 BBQ, Beer Meeting & 畜大屋台

【主催】北海道国立大学機構 帯広畜産大学　【共催】とかち財団・十勝型フードシステム形成推進協議会
【後援】帯広市・十勝毎日新聞社

お問合わせ先 帯広畜産大学産学連携センター Email : crcenter@obihiro.ac.jp / TEL : 0155-49-5771 / https://www.obihiro.ac.jp/facility/crcenter/

2026年9月25日（金）
帯広畜産大学 産学官金連携交流会 参加申込書

締切：９月14日（月）

表面のQRコード（WEBフォーム）、またはメール・FAXにて
必要事項をご入力、またはご記入のうえ、ご送付ください。

E-mail：crcenter@obihiro.ac.jp
FAX ：0155-49-5775

お名前（必須）	
ご所属・役職等	
電話番号　（必須）	
メールアドレス　（必須）	
申し込み内容 **ご参加を希望されるものに☑を入れてください。**	□　**第1部：研究室等訪問**（＊企業等集積プラットフォーム参画機関限定） 訪問を希望する研究室　＊下記①～③よりお選びください。 第１希望（　　）　第２希望（　　） 訪問を希望する理由 （　　） □　**第2部：講演会** 参加方法　（ □現地　・　□オンライン配信 ） ＊オンライン配信の参加方法については別途ご案内いたします。 □　**第3部：情報交換会（BBQ）　＊会費：3,000円** ＊第3部の会費に残金が生じた場合は、帯広畜産大学の産学連携活動のために寄附させていただきますので、予めご了承ください。 ＊会費は、当日受付にて現金でのお支払いをお願いします。

【第1部：研究室等訪問について】（＊企業等集積プラットフォーム参画機関の方限定）

研究室訪問に参加をご希望される方は、下記の①～③からご希望の研究室をお選びください。
各施設の定員は５名ですが、希望者多数の場合は抽選いたします。
訪問場所が決まりましたら、**9月１８日（金）まで**にメールでお知らせいたします。

＊具体的に本学との共同研究等を検討している方を優先させていただきます。
＊企業等集積プラットフォームへまだ参画されていない方は、右の**会員申込用QRコード**よりお申し込みください。

企業等集積 PLATFORM

＊ご注意：
このQRコードは
会員申込のみの
受付フォームです。

① 平田研究室

AIを活用した食事・栄養管理アプリ開発

日常の食事を簡単に記録できるアプリを開発しています。AIの画像認識技術を利用し、写真を撮るだけで、料理名、食材、栄養摂取量が記録できます。更に、運動量などの情報を入力すると、1日の摂取カロリー収支、栄養摂取に基づく体重の増減なども推量できるようになります。このアプリは、日常の生活の中で乳製品がどのように、どれだけ摂取しているかを把握するために開発されたものですが、皆さんの健康管理にも役立つアプリになればと日々開発を続けています。（写真は、平田先生）

② 中島研究室

農業生産と生き物の動きを、AI・IoTで見える化

田んぼや湿地には、生き物の声や水の動きなど、目には見えない多くの情報が隠れています。私たちは、AIによるカエルの鳴き声の自動判別、IoTセンサーによる水位・水温の遠隔観測、ドローン測量、環境DNA分析を組み合わせ、農業生産と生物多様性をともに支える技術を開発しています。研究室訪問では、実際に野外で使う録音機やセンサー、AI解析画面を紹介します。農業現場の「見えない・測れない」を見える化し、地域の課題を一緒に解決する研究室です。　（写真は、中島先生）

③ 共同利用設備ステーション

大学の研究力向上と産官学連携の技術的基盤として

共同利用設備ステーションは、本学のすべての研究者や学生が利用できる共用研究機器の運用や整備等のマネジメントを行ない、研究力向上のための環境づくりに努めています。共用研究機器は学外の企業や公設試の研究者にも開放しています。機器の共同利用や共同研究を通して人材交流を促し、地域の産学官連携による新たな知の創出の場となることを目指しています。おもな研究機器は、次世代シークエンサー、リアルタイムPCR、セルソーター、質量分析器、元素分析装置、アミノ酸分析機、蛍光顕微鏡、共焦点レーザー顕微鏡などです。（写真は、得字先生）

【帯広畜産大学 会場案内図】

参加費

第１部：研究室訪問　無料
第２部：講演会　無料
第３部：情報交換会　3,000円

【個人情報の取り扱いについて】
1. 帯広畜産大学が保有する個人情報は、「独立行政法人等の保有する個人情報の保護に関する法律」等の法令を遵守するとともに、「北海道国立大学機構保有個人情報管理規程」に基づき、保護に万全を期しています。
2. お申込み時にお知らせいただいた個人情報については、本交流会の運営、本学の産学連携活動を行うためにのみ利用します。
3. 講演等をより効果的にするために、講演者へ所属機関・役職・氏名の情報を提供することがあります。